

第5回 コンクリート工学年次大会'02（つくば）実行委員会電子化部会 議事録（抜粋）

日 時：2001年6月26日（火）17:30～21:30

場 所：JCI 事務局会議室

出席者：丸山部会長、中村幹事、内田、岸本、斉藤、二村、牧（講演部会連絡委員）、森、柳井、
の各委員

野口講演部会部会長、田才査読委員会委員

宇野、宮嶋（事務局）、小林ほか2名（開発計算センター）

配付資料：

5-0 議事次第

5-1 第4回電子化部会議事録（案）（中村）

5-2 電子化部会委員名簿（事務局）

5-3 年次大会2001（札幌）におけるポスター、OHP、チラシ案（柳井）

5-4 開発計算センター資料（検討内容一覧）

5-5 HPに関する意見とりまとめ（中村）

5-6 電子化部会作業スケジュール（二村）

5-7-1 「コンクリート工学年次論文集」執筆要領案（森）

5-7-2 「コンクリート工学年次論文集」募集要領案（森）

5-8 部会長会議確認事項（中村）

5-9 参加費に関する資料（内田）

議事：

1. 前回議事録の確認（中村幹事長より：資料5-1）

前回議事録を確認した。

2. 新委員の紹介（資料：5-2）

斉藤、岸本、牧新委員の紹介があった。

3. 札幌での広報について（柳井委員より：資料5-3）

- ・ポスターは、1ヶ所（1枚）のみの掲示となる。
- ・ポスターの縮小版（A4）を幾らか用意しておき、可能であれば会場入口等に掲示する。
- ・チラシは受け付けで配付するとともに、デモンストレーション場所におく。
- ・チラシは1500部用意する。
- ・休憩時間に OHP で電子化の案内を行う。座長への配付資料に、協力願いを同封しておく。
- ・OHP は、事務局が必要部数を用意する。
- ・休憩時間の OHP 利用について、丸山委員長から実行委員会にお願いする。
- ・懇親会でのプロジェクターによる電子化の案内は、シンプルなものに修正する。
- ・デモンストレーションには、プロジェクターを用意する。
- ・デモンストレーションの分担は、柳井委員が割り振りを行い、メールにて調整を行う。

4. デモンストレーション用 CD-ROM について（KCC より：資料5-4）

- ・目次、検索結果の画面では、論文タイトル、筆頭著者、所属のみを表示し、詳細は別画面にて表示する。
- ・選択された論文については、色を変える等、分かりやすいものに修正する。
- ・検索結果の著者名の欄は、検索した著者名が表示できるように検討する。
- ・著者検索には、漢字のみを使用する。（仮名文字は使用しない。）
- ・著者検索では、姓と名の間をつめる。（空白は使用しない。）
- ・所属も検索項目に入れる。
- ・検索画面の空いているスペースに注意事項を記載する。
- ・過去のデータの取り込みを検討する。

- ・その他の意見は、中村幹事がとりまとめ日比野委員にメールで連絡する。

5. データベースについて（KCC より：資料 5-4）

- ・ポスターセッションの項目を追加する。
- ・座長、優秀講演者等の事務処理用のデータについても検討する。
- ・査読データにおける「修正事項・参考意見」は、300 字程度のスペースを 10 個程度用意するものにするか、ファイルシステムにするか、継続して検討をする。
- ・査読委員会に同席し、意見を伺う。（8 月中の開催を依頼。）
- ・データベースは、来年度以降の作業もふまえ実行委員会全体にかかわるデータベースをイメージしているため、再度他部会から意見を求める。

6. 電子化作業（HP・システム）について（KCC より：資料 5-4、5-5）

- ・pdf ファイルにかかわる領域は、600MB 程度を利用することが出来る。
- ・投稿の際の pdf ファイルの容量について確認するため、サンプルを KCC に送付する。
- ・紙版の論文集も発行するため、論文原稿に色を用いる際の注意事項について、十分に案内を行う必要がある。
- ・「講演申込」は「論文申込」に、「投稿申込」は「原稿提出」に名称を変更する。
- ・査読システムについては、今後、査読委員会と検討を行う。

7. 電子化部会作業スケジュール（二村委員より：資料 5-6）

- ・講演部会に募集要領の検討を依頼する。
- ・原稿受け付け開始日を 12 月 20 日（木）とする。（投稿受け付け終了から原稿受け付け開始までに間をあける。）
- ・紙版論文集の予約と事前参加申込のしめきりを 5 月 15 日（水）とする。
- ・簡単な電子化の案内を 8 月 10 日までに作成し、9 月号の協会誌に掲載する。
- ・年次大会 2001（つくば）の HP をインパクトのあるものにし、HP のアドレスを DM 等により、会員に広く案内を行うような方法を検討する。

8. 募集要領・執筆要領の作成について（森委員より：5-7）

- ・査読委員会および講演部会に提出し、意見を伺う。

9. 部会長会議での確認事項

- ・部会長会議には、参加費案、現状の委員構成、札幌での広報、作業スケジュール、議事録を資料として配付し、検討願うこととする。
- ・部会長会議には、日比野委員に出席してもらい、野口講演部会長に必要な応じて説明をしてもらうこととなった。
- ・講演者にも参加申込を案内し、講演者も登録を行うような方法に変更する案を、部会長会議時に提案する。

10. その他

- ・次回部会の開催 7 月 30 日（月）17：30～20：00
- ・7 月中旬に KCC と投稿システムについての打ち合わせを行う。

以上